

＝令和元年度早川南小学校だより＝

# はるき



令和元年5月22日

No.8

校長 坂野修一

## 創意工夫している児童会活動です！

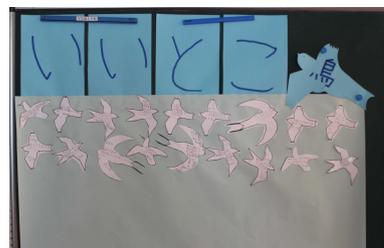
久しぶりにまとまった雨が降りました。あわや県道通行止めかなあと思いましたが、ギリギリの所でセーフ！通常通りに学校が行われ良かったです。とはいえ、4年生の消防署見学は延期、3年生のお茶工場見学は午後実施に変更するなど、多少の影響がありました。学校生活では、このように雨が降ると良くないことが多いのですが、植物にとっては恵みの雨…。校庭の雑草が再び元気を取り戻そうです。Σ(°д°Ⅲ) 明日の朝は、全校で草取りです！



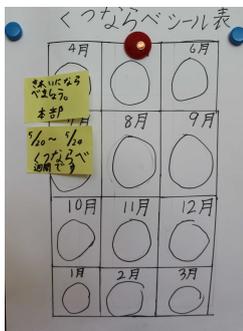
さて、今年の早川南小学校の児童会スローガンは「みんなで協力し支えあう笑顔いっぱいの南小にしよう」です。4月26日の児童総会で確認されました。そこで、昨年掲示されていたものを一部流用しつつ、新しいスローガンの掲示物が、このほど児童玄関前に掲示されました。20人の子どもたちと14人の本校教職員の似顔絵が描かれたものです。

一枚一枚の似顔絵には、スローガンの文字どおり、かわいらしい笑顔が描かれています。そして、笑顔いっぱいの南小になれるよう、おもしろいネーミングの取り組みが始まっています。その名は、「いいとこ鳥」。友達の良いところ、真似したいところを鳥の形をした紙に記入し紙に貼るといふのです。すでに多くの鳥が紙に貼られています。例えば…

- \* ○○さんが、一緒に遊ぼうとさそってくれました。
- \* ○○さんが、ぼくに「足がはやいね」と言ってくれてうれしかったです。
- \* 南小のみんなへ  
放課後や空想時間に、みんなで仲良く遊んでいて、いいなあと思いました。



褒められて嫌な気持ちになる人間はいないでしょう。まして、子どものことならなおさらです。また、今週は、「くつならべ」という取り組みを行っています。げた箱のくつをきれいに揃えるという取り組みです。あわせて、トイレのスリッパも、次の人が使いやすいように並べることも意識をしているところです。



学校が教育活動を進めるにあたって拠り所としている学習指導要領には、児童会活動の目標としてこのように書かれています。

**児童会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。**

児童会役員の上級生や6年生がとても頑張ってくれています。だから、下級生も穏やかに協力ができるのでしょう。早川南小学校が、今以上に居心地の良い学校になるために、これからも全校児童20名が仲良く協力してほしいと思います。



明後日24日(金)は、児童引き渡し訓練です。今年は「大きな地震が発生した」という想定での訓練になります。地震が頻発している昨今、いざという時のための大事な訓練です。趣旨をご理解の上、お忙しいとは存じますが、学校への児童の引き取りをよろしくお願ひいたします。